

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	国際医療概論		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年次		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	泉谷信行	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
①日本の医療と海外の医療の違いを知る。 ②異文化に触れ、コミュニケーションを通じて国際的な感覚を養う。 ③海外への入国出国に関わる一連の項目を理解することができる。						
《成績評価の方法と基準》						
レポート(70%) 出席点(20%) 平常点[研修態度](10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
スケジュール・研修資料・メモなど 事前研修資料一式 (任意)英会話に関するテキスト						
《授業外における学習方法》						
①パスポート申請について必要書類を確認 ②海外保険の内容について一読しておく ③研修内容について事前把握し、疑問点を考えておく						
《履修に当たっての留意点》						
研修中は積極的な授業参加をしてほしい。米国では特に積極性が重要視される。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	今後の準備についての大まかな流れを説明することができる。	プロジェクター パソコン	自宅 で講義の内容について復習しておく	
		各コマに おける 授業予定	海外研修オリエンテーション①			
第2回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	今後の準備についての大まかな流れを説明することができる。	プロジェクター パソコン	自宅 で講義の内容について復習しておく	
		各コマに おける 授業予定	海外研修オリエンテーション②			
第3回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	今後の準備についての大まかな流れを説明することができる。	プロジェクター パソコン	自宅 で講義の内容について復習しておく	
		各コマに おける 授業予定	海外研修オリエンテーション③			
第4回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	海外研修の目的を説明することができる。	プロジェクター パソコン	自宅 で講義の内容について復習しておく	
		各コマに おける 授業予定	他学科の研修紹介①			
第5回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	海外研修の目的を説明することができる。	プロジェクター パソコン	自宅 で講義の内容について復習しておく	
		各コマに おける 授業予定	他学科の研修紹介②			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	海外研修の目的を説明することができる。		プロジェクター パソコン	自宅で講義の内容について復習しておく
	各コマにおける授業予定	他学科の研修紹介③			
第7回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	アメリカと日本との違いを説明することができる。特に研修先での安全管理を中心として。		プロジェクター パソコン	自宅でアメリカについて調査しておく
	各コマにおける授業予定	アメリカの紹介①			
第8回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	アメリカと日本との違いを説明することができる。特に研修先での安全管理を中心として。		プロジェクター パソコン	自宅で講義の内容について復習しておく
	各コマにおける授業予定	アメリカの紹介②			
第9回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	アメリカと日本との違いを説明することができる。特に研修先での安全管理を中心として。		プロジェクター パソコン	自宅で講義の内容について復習しておく
	各コマにおける授業予定	アメリカの紹介③			
第10回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	パスポート申請の手順、準備物、海外保険の内容について説明することができる。		プロジェクター パソコン	自宅で講義の内容について復習しておく
	各コマにおける授業予定	パスポート、海外保険について①			
第11回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	パスポート申請の手順、準備物、海外保険の内容について説明することができる。		プロジェクター パソコン	自宅で講義の内容について復習しておく
	各コマにおける授業予定	パスポート、海外保険について②			
第12回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	パスポート申請の手順、準備物、海外保険の内容について説明することができる。		プロジェクター パソコン	自宅で講義の内容について復習しておく
	各コマにおける授業予定	パスポート、海外保険について③			
第13回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	渡米に必要なESTA登録方法(費用・支払い方法)を説明することができる。		プロジェクター パソコン	ESTA登録に必要なものを確認しておく
	各コマにおける授業予定	ESTA登録について、たびレジ登録について①			
第14回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	渡米に必要なESTA登録方法(費用・支払い方法)を説明することができる。		プロジェクター パソコン	ESTA登録に必要なものを確認しておく
	各コマにおける授業予定	ESTA登録について、たびレジ登録について②			
第15回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	渡米に必要なESTA登録方法(費用・支払い方法)を説明することができる。		プロジェクター パソコン	ESTA登録に必要なものを確認しておく
	各コマにおける授業予定	ESTA登録について、たびレジ登録について③			

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	国際医療概論		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年次		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	泉谷信行	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
①日本の医療と海外の医療の違いを知る。 ②異文化に触れ、コミュニケーションを通じて国際的な感覚を養う。 ③海外への入国出国に関わる一連の項目を理解することができる。						
《成績評価の方法と基準》						
レポート(70%) 出席点(20%) 平常点[研修態度](10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
スケジュール・研修資料・メモなど 事前研修資料一式 (任意)英会話に関するテキスト						
《授業外における学習方法》						
①パスポート申請について必要書類を確認 ②海外保険の内容について一読しておく ③研修内容について事前把握し、疑問点を考えておく						
《履修に当たっての留意点》						
研修中は積極的な授業参加をしてほしい。米国では特に積極性が重要視される。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	解剖実習での申請書記載方法、最終説明としての研修中のマナー、服装、安全面での諸注意、米国ドルの換金などを説明できる。	アメリカ研修先の使用施設の許可申請について、最終説明		許可申請書類を確認しておく
		各コマにおける授業予定	アメリカ研修先の使用施設の許可申請について、最終説明①			
第17回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	解剖実習での申請書記載方法、最終説明としての研修中のマナー、服装、安全面での諸注意、米国ドルの換金などを説明できる。	アメリカ研修先の使用施設の許可申請について、最終説明		許可申請書類を確認しておく
		各コマにおける授業予定	アメリカ研修先の使用施設の許可申請について、最終説明②			
第18回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	日本の出国手続、アメリカでの入国手続を行うことができる。	研修日誌		手順を確認しておく
		各コマにおける授業予定	入出国手続について			
第19回	演習形式	授業を通じての到達目標	アメリカでのスーパーマーケットで日用品の買い物をすることができる。観光名所での安全上の注意事項を説明することができる。	研修日誌		ホテルで過ごすために必要なものを考えておく(水や食料など)
		各コマにおける授業予定	アメリカ入国後の市内観光			
第20回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	日本の診療放射線技師として海外の診療放射線技師と交流を図る。また文化交流では英語でコミュニケーションを取ることができる。	研修日誌		研修内容を事前に確認し予習しておく
		各コマにおける授業予定	研修1日目①			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	日本の診療放射線技師として海外の診療放射線技師と交流を図る。また文化交流では英語でコミュニケーションを取ることができる。	研修日誌	研修内容を事前に確認し予習しておく
		各コマにおける授業予定	研修1日目②		
第22回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	日本の診療放射線技師として海外の診療放射線技師と交流を図る。また文化交流では英語でコミュニケーションを取ることができる。	研修日誌	研修内容を事前に確認し予習しておく
		各コマにおける授業予定	研修2日目①		
第23回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	日本の診療放射線技師として海外の診療放射線技師と交流を図る。また文化交流では英語でコミュニケーションを取ることができる。	研修日誌	研修内容を事前に確認し予習しておく
		各コマにおける授業予定	研修2日目②		
第24回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	日本の診療放射線技師として海外の診療放射線技師と交流を図る。また文化交流では英語でコミュニケーションを取ることができる。	研修日誌	研修内容を事前に確認し予習しておく
		各コマにおける授業予定	研修3日目①		
第25回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	日本の診療放射線技師として海外の診療放射線技師と交流を図る。また文化交流では英語でコミュニケーションを取ることができる。	研修日誌	研修内容を事前に確認し予習しておく
		各コマにおける授業予定	研修3日目②		
第26回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	研修を振り返り、研修の総括を説明することができる。	研修日誌	研修内容の振り返りを行っておく
		各コマにおける授業予定	修了式		
第27回	演習形式	授業を通じての到達目標	アメリカでのサービスマインドに触れ、その良さを説明することができる。	研修日誌	アトラクションやお土産について調査しておく
		各コマにおける授業予定	ディズニーランド、カリフォルニアアドベンチャー観光①		
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標	アメリカでのサービスマインドに触れ、その良さを説明することができる。	研修日誌	アトラクションやお土産について調査しておく
		各コマにおける授業予定	ディズニーランド、カリフォルニアアドベンチャー観光②		
第29回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	米国での医療や文化についての学びをまとめることができる。	研修日誌	海外研修で学んだことを整理しておく
		各コマにおける授業予定	研修の振り返り		
第30回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	講義、実習、施設見学、ディズニー観光を通じて、海外研修の報告書を作成することができる。	研修日誌	海外研修で学んだことを整理しておく
		各コマにおける授業予定	研修レポート作成		